

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 4月 1日

事業所名 生きる力の教室

保護者等数(児童数)20 回収数16 割合 80%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない		ご意見	ご意見を踏まえた 対応
			はい	いいえ		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	1	0	・家庭的な雰囲気、グループホームを想定しているのかともいい。	子ども達の将来の終の棲家であるグループホームを想定した施設を意識している
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	2	0	・専門性のばらつきを感じる。 ・職員の数が多く、手厚く感じる。 ・大人の目が多く安心できる。	児童2名を職員1名で担当している。専門性向上のための研修等をさらに拡充していく
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	4	1	・雨の日は入り口が滑りやすい。	2階階段に滑り止め防止テープを設置した
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	14	2	0	・カリキュラムが明確にされているので、預かりだけのデイではないので良い。	5領域、3つの力を育むためのプログラムを、全職員参加のプログラム作成委員会で決定している
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	15	1	0	・カフェの練習は就労への第一歩なので、とてもありがたい。	生きる力を全体的・包括的に育むための活動やプログラムを実践している
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	6	4	・学童との交流がよかった。	健常児の通う学童や児童館で意図的な交流を図っている
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1	1		自己負担額についての丁寧な説明を行っていく
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	0	1		対面で行う共有をより丁寧にし、HUG連絡帳の内容(特に写真)を工夫していく
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	3	1		月1の「ゆんたく会」を周知し、より多くの保護者様にご参加いただけるよう働きかけていく
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	2	0	・これまで2回保護者会が行われていて、親同士よく話す方も増えた。	年2回行っている保護者会を今後も継続し、ゆんたく会へのご参加も働きかけていく
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	3	0		即日共有を今後も継続し、翌日MTGまでに対応策や今後の改善策を話し合い、保護者様に公表・周知していく
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	0	0		施設長直通の電話で情報周知を行ったり、緊急の連絡を取れるようにしている
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1	1	・インスタを毎日更新してくれているので、楽しみながら見ている。 ・同僚がインスタをフォローしてくれて、生きる力の話になることがある。 ・会報やHP更新されているか疑問。 ・HUG連絡帳を双方向入力の設定にしたい	HPやインスタで日々の療育や職員研修の様子などを周知している HUG連絡帳の双方向入力については、対応できるようにHUGの運営会社に要望している
14 個人情報に十分注意しているか	16	0	0		計画相談等との個人情報のやり取りは黒塗りをする等、情報の取扱いに留意している	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	8	1		業務継続計画(BCP)を策定し、HPを通し保護者様に周知している。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	6	0		避難訓練を行った際は、HUG連絡帳やインスタ等で保護者様に周知している

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	2	0		一人一人の特性に応じた対応を心がけ、楽しみながら療育を受けて頂けるよう工夫している
	18	事業所の支援に満足しているか	15	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで休んだリインフルで家族でダウンした時に、気にかけてもらった。 ・利用当日体調不良で休んだ時に自宅ポストに手紙が入っていた。それも利用カウントしている点にはいい気持ちはしなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・厚労省通達に基づき在宅支援を実施したが、より丁寧な説明が必要 ・途切れない支援のために、家庭訪問が必要な場合がある

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。